

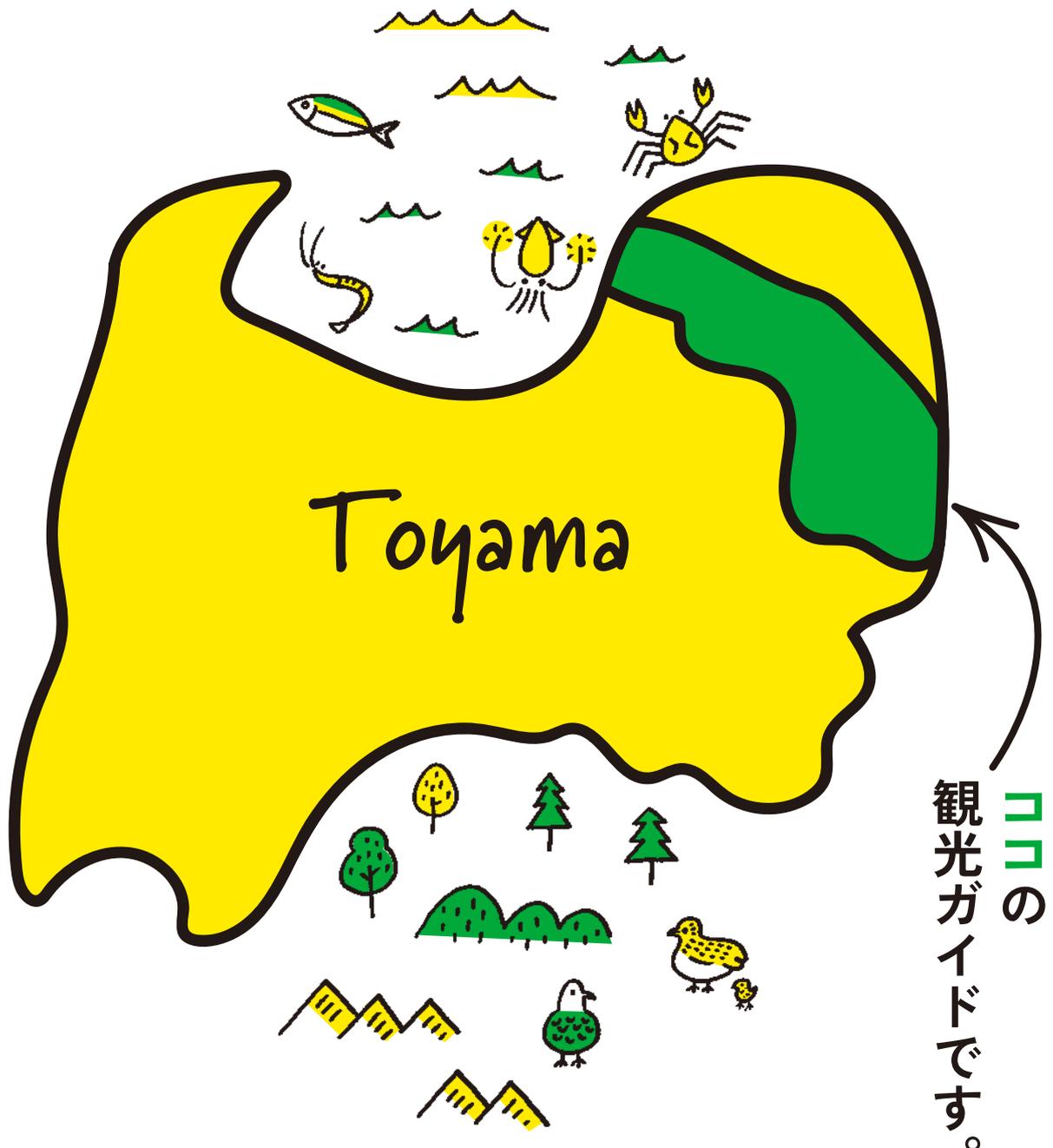
黒部

Kurobe



Unazukionsen

宇奈月温泉



ココの
観光ガイドです。



四季折々の海の幸、山の幸に

思わずニコリしちゃう。

Delicious

ココで遊ぼう!! 楽しもう!! 五感いっぱいココを満喫。

富山県東部、日本海に面するココは、
標高3,000m級の北アルプス連峰から1,000mの水深まで、
高低差4,000mのダイナミックな地形が特徴です。

北アルプスから流れる豊かな水は、
黒部峡谷や扇状地を抜けて美しい風景をつくります。
栄養分をたっぷり含んだ水は、
「天然のいけす」と呼ばれる富山湾に注がれて、
おいしい海の幸を育てます。

山・川・海、四季折々の姿を味わえ、
食べる・観る・つくる・歩く…
五感を使って楽しめます。

知れば知るほど奥深い、
そんなココを探ってみよう!



rental bicycle

ちょい乗り黒部

黒部市街地でのちょっとした移動に便利な無料公共自転車。ご利用には事前登録が必要です。

☎0765-54-2647

黒部市公共交通戦略推進協議会
(黒部市都市計画課内)

※無料、要事前登録

設置場所
あいの風とやま鉄道黒部駅
黒部市民病院/黒部市役所/電鉄黒部駅
パシプタウン・黒部郵便局
中央小学校/大阪屋ショップ(黒部店)

名水の里レンタサイクル

生地観光に便利な無料公共自転車。静かな漁村の町並みを気ままにめぐってみませんか。

●問い合わせ・設置場所

☎0765-57-1011

黒部市コミュニティセンター
(魚の駅「生地」となり)

☎0765-57-1029

村橋公民館(JR生地駅前)

☎0765-57-0610

吉田科学館

※無料



Kurobe Map



宇奈月温泉

Utsunuki Onsen



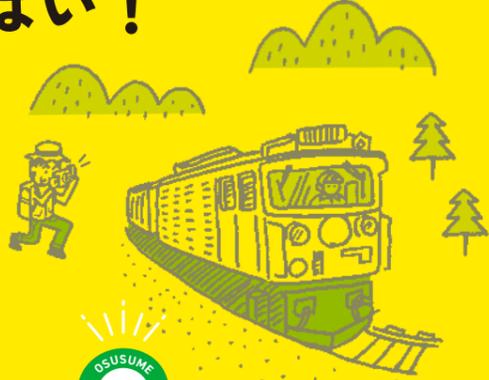
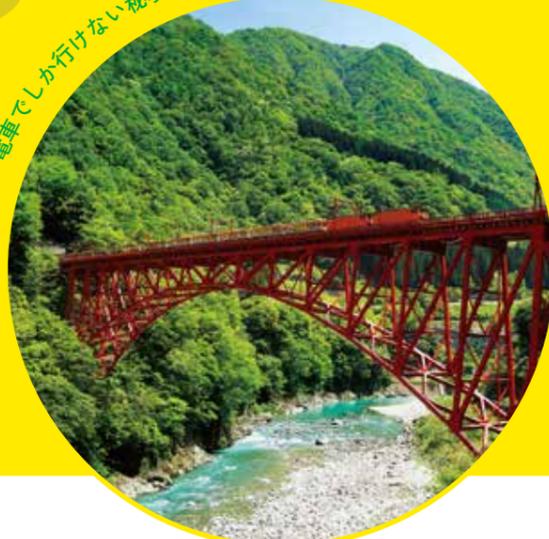
黒部峡谷鉄道沿線

Kurobe Gorge Railway



ココには、歴史と自然にあふれる ミステリーがいっぱい！

トロッコ電車でしか行けない秘境・秘湯の旅に出発！



OSUSUME
A

黒部峡谷 トロッコ電車



日本一深いV字峡谷を縫うように走る小さなトロッコ電車。宇奈月駅から榑平駅まで走る距離は20.1km。いくつもの橋やトンネルを走り抜けながら、大自然を感じる、小さくて大きな旅へ、さあ出発です！

☎0765-62-1011



旅の思い出をより一層深めてくれる。

北アルプスの爽やかな風が、

History
Nature

1 道の駅 KOKOくろべ



◀ファミリーキッチンカモメ人気No.1!
「ハンバーグオムライス」

国道8号沿にある道の駅。館内には飲食店や物販コーナーが充実しており地産の農産品も販売している。屋外には子どもに大人気のふわふわドームや展望台エリアからは立山連峰が一望できる。隣接地には、大浴場やサウナが楽しめる「湯屋FUROBAKKA」がある。

☎0765-54-3266

2 松桜閣



◀松桜閣の庭園

初代富山県知事・国重正文が明治16～21年に使用した私邸を移築。平成20年から3年間の修復工事により復元された数寄屋建築の松桜閣は「北陸の銀閣寺」と呼ばれている。近江八景の趣を取り入れたとされる回遊式庭園の眺めが壮観です。

☎0765-32-4332
水曜日定休(12月～3月は休館)

3 黒部市美術館



◀黒部市総合公園

黒部市総合公園内にある「水と緑」をテーマとする美術館。郷土ゆかりの作家、現代美術の作家などを幅広く紹介する。銅葺き屋根の美術館からは、四季折々に移り変わる自然の景観も楽しみ、訪れる人々の憩いの場となっている。

☎0765-52-5011

4 魚の駅「生地」



◀魚料理にあうオリジナルビール「イグジノエール」

清水が湧く生地にある観光施設。鮮魚や加工品を販売する「とれたて館」と、海鮮料理を堪能できるレストラン「できたて館」があり、富山湾や黒部港の旬の幸を堪能できる。テラスでは海を眺めながら足清水につかってリフレッシュ！

☎0765-57-0192
水曜日定休

5 関西電力 黒部川電気記念館



◀アルペン風美しい外観

黒部川の電源開発や黒部峡谷の自然と水力発電を紹介する記念館。電源開発の歴史や水力発電をジオラマと迫力ある映像で紹介する「黒部峡谷ジオラマシアター」をはじめ、「ダムダムクイズシアター」では黒部川水系にまつわる情報をクイズ形式で楽しく学ぶことができる。

☎0765-62-1334

6 宇奈月ダム情報資料館 大夢来館

だ む こ ん かん



◀大型3面モニターで宇奈月ダムの役割や構造を説明

宇奈月ダムの役割や黒部川を守る仕事などを楽しみながら学べる施設。黒部川源流から河口までを再現した長さ5mのジオラマや、床一面に富山県の衛星写真が広がるコーナーのほか、ミニシアターでは宇奈月ダムの建設のあゆみが学べる。

☎0765-62-9071

7 宇奈月麦酒館



◀歴史民俗資料館と図書館が併設の施設「うなづき友学館」

道の駅「うなづき」の中心施設。本場ドイツの製法をお手本に、黒部産二条大麦と黒部の名水を使用してのビール製造・販売を行う。解放感あふれる吹き抜けのレストランは、ビールを飲むのに最高です。併設の直売所「うなづき食彩館」ではオリジナル商品や地元の特産品を販売。

☎0765-65-2277

8 宇奈月スノーパーク



富山地方鉄道宇奈月温泉駅から徒歩5分、上山リフトでスキー場へ。宇奈月温泉街や富山湾を望みながらのスノースポーツは迫力満点。子どもたちが安心して遊べるキッズパークやソリゲレンデもある。

☎0765-54-2611
黒部市役所商工観光課

ココと黒部ダムがつながる すべての謎が解き放たれた！

**黒部宇奈月
キャニオンルート**

黒部峡谷・樺平から上流の黒部ダムまでの約18kmにわたるルート。日本一のV字峡である「黒部峡谷」と世界的な山岳景観を誇る「立山黒部アルペンルート」を結ぶ新たな観光ルート。

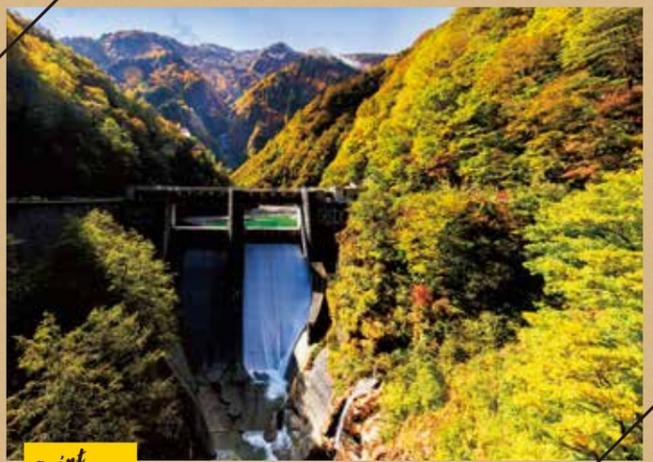
Point 02
こうねつずいどう
高熱隧道

蓄電池機関車で通過する「高熱隧道」は、掘削時、岩盤の温度が160℃を超え、ダイナマイトの自然発火等があり、工事は難航した。現在も約40℃あり、列車内からも硫黄臭や熱気が感じられる。



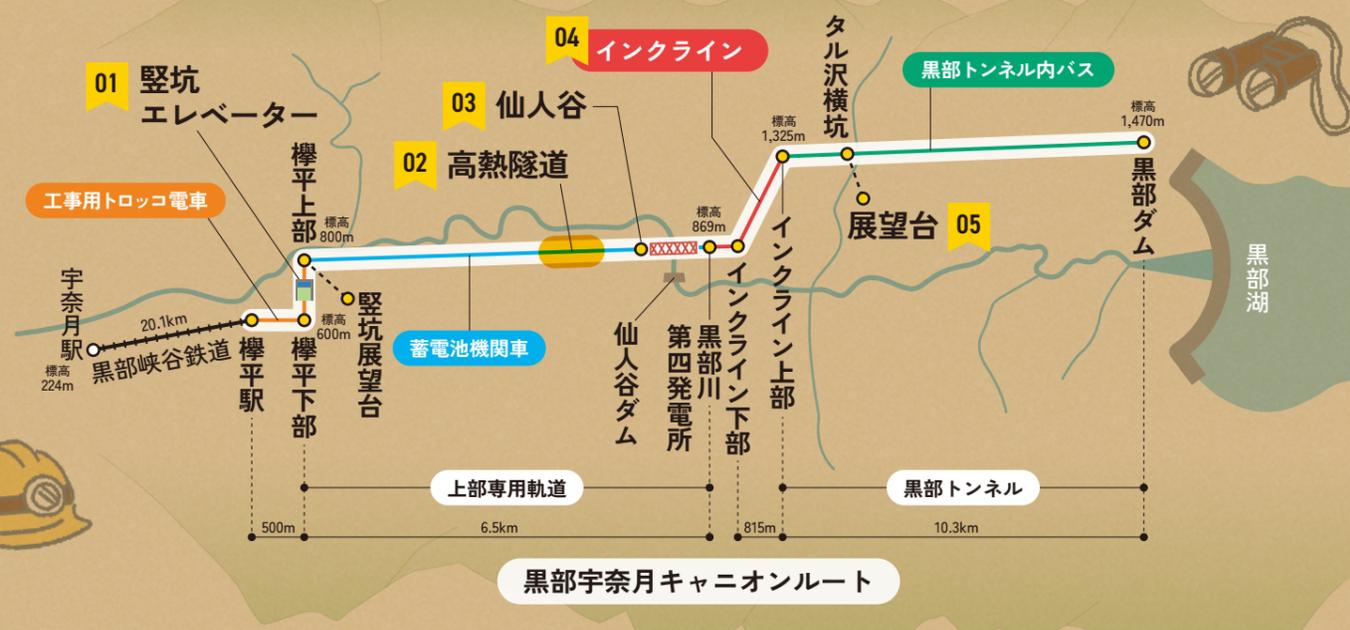
Point 01
たてこう
豎坑エレベーター

200mの標高差を一気に昇降。山の中腹を垂直に貫く巨大なエレベーターは、急峻な地形のため、鉄道を延ばすことができなかったことから、昭和14(1939)年に設置され、建設当時その標高差は日本一を誇った。



Point 03
せん にん だに
仙人谷

高熱隧道を抜けて、トンネルの外の仙人谷へ。標高859mの鉄橋からは、手前に仙人谷ダム、背後に山々と落差165mの雲切の滝を望む。



最大の難関「高熱隧道」

昭和十一年(一九三六)年、黒部川第三発電所と仙人谷ダムの建設がスタート。仙人谷までは

はじまりは、秘境の調査

水力発電に適していながら、秘境と呼ばれた険しい自然が人々の行く手を阻んできた黒部川。アルミ製造の電力を求めて、大正六(一九一七)年に初めて電源開発に向けた調査が始まった。調査や工事のため絶壁を削り、棧道(水平歩道)や日電歩道(電線歩道)がかけられていったが、当時の幅は五センチほどであった。先人たちのまさに命がけの努力が多くの人々の暮らしを支える黒部川水力発電の礎となっている。

History

**日本の建設史に残る、
電源開発の物語。**

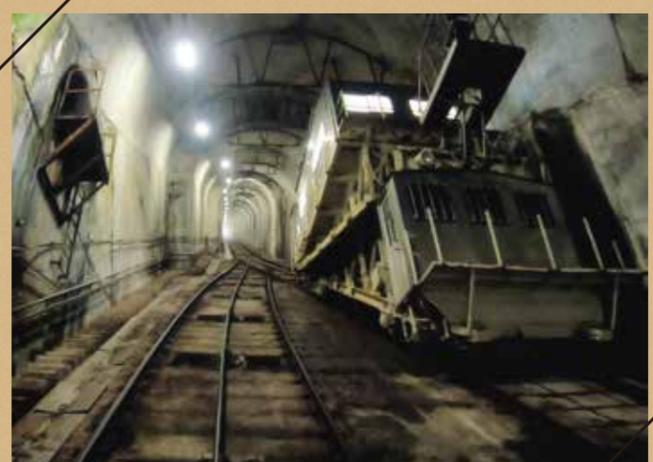
「破碎帯」との遭遇と突破

第二次世界大戦後、日本経済の復興が本格化するなか、電力需要の拡大を受け、昭和三十一年(一九五六年)、「くろよん(黒部川第四発電所・黒部ダム)」の建設が始まった。翌年、大量の土砂と地下水が噴き出す地層「破碎帯」に遭遇。この状況は全国に報道され、建設は不可能かと思われたが、我が国の地質学会、土木学会の知識と経験を結集し、関係者の苦闘の末、七ヶ月を要して、破碎帯を突破。昭和三十八(一九六三年)六月、七年の歳月と延べ一千万人もの人手を要し「くろよん」は竣工を迎えた。

急勾配のため、エレベーターと隧道(トンネル)による輸送を計画。隧道の掘削が進むにつれ温度は不気味に上昇し、高熱地帯に到達。作業員は冷水をかけながら昼夜交代で掘り進めるなど、工事は困難を極めた。さらに、作業員の宿舎を、大雪崩が襲来。四階建ての宿舎が一階を残して吹き飛ばされた。幾多の困難を乗り越え、完成した発電所の出力は当時日本最大を誇った。

Point 04
インクライン

昭和34(1959)年完成。黒四発電所建設に必要な資材、機材を輸送するために建設され、長さ815m、斜度34°の急傾斜を、20分かけて昇降。この建設工事は、急傾斜の長大な斜坑を掘削するという点で、世界にも例のないものであった。



Point 05
展望台から見える裏剣

鋭岳を富山平野とは反対の方向から眺める姿は「裏剣」と呼ばれ、荒々しい稜線が織りなす威容は、長く険しい道を通った登山者など限られた人しか目にすることができない。タル沢横坑は、雄大な姿とその雪渓に輝く極東最南端の氷河を望むことができる希少なスポットの一つである。



資料提供: 関西電力株式会社

協力: 富山県

たべて、つくって、自然を感じて。 ココにしかない体験はいかが？



かつての暴れ川で大暴れしよう！



OSUSUME
C

黒部川 キャニオニング

体ひとつで川を下るリバースポーツ。黒部川支流の滝をウォータースライダーのように滑り降りるなど、天然のアスレチックを舞台に全身で大自然を感じながら爽快な水遊びを楽しめる。

☎0765-57-2850
黒部・宇奈月温泉観光局
※有料、要予約(4月下旬~11月中旬)

Activity



OSUSUME
D

黒部川ラフティング

黒部川をゴムボートで下るラフティングでは、水しぶきを上げながらスリル満点の急流下りが楽しめる。ボートにはプロのリバーガイドが同乗するので初心者の方も安心。

☎0765-57-2850 黒部・宇奈月温泉観光局
※有料、要予約(4月下旬~11月中旬)

1 石田フィッシャリーナ 釣り体験



石田浜にある石田フィッシャリーナには沖合120mまで掛かる釣り浅橋があり、釣り人以外にも観光客も訪れるビューポイント。天気の良い日には立山連峰もきれいに望める。釣り具の貸し出しやエサの販売も行っている。釣り浅橋入場は無料。

☎0765-52-5777
※有料、年末年始定休

◀キャンプ場やバーベキュー場が隣接している

2 YKKセンターパーク



ファスナーや窓の仕組み、創業者・吉田忠雄の思想やYKKグループの歴史についてわかりやすく紹介。YKKブラジル農園直送のコーヒーやオリジナルグッズも販売している。「ファスナー手作り体験とスタッフによる展示館の案内」も人気。

☎0765-54-8181
※有料、要予約

◀丸屋根展示館

5 黒部市芸術創造センター セレネ美術館



美術館、ホール、カフェが併設された複合施設。平山郁夫をはじめ、日本を代表する7名の画家たちが、秘境黒部峡谷を描いた作品を常設展示。楽しい創作体験コーナーや、焼き立てワッフルが人気のカフェで素敵な癒やしのひとときを過ごせる。

☎0765-62-2000

◀大人気の焼き立てワッフル

6 くろべ牧場まきばの風



最高標高425mにある牧場は、富山湾を一望できる絶景スポット。乳搾り体験やバターの手作り体験など楽しめます。見て・触れて・体験して・味わって、自然をまるごと楽しめます。搾りたてのミルクとソフトクリームは絶品。季節ごとのイベントもあるよ。

☎0765-52-2604

◀人気No.1のソフトクリーム

3 ガラスの浮き玉網掛け体験!



生地鼻灯台のふもとにある「北洋の館」では、漁具倉庫の一部をカフェや漁具展示場に開放している。ガラスの浮き玉を使って網掛け！海の匠の技を体験できる。

☎0765-57-2850
黒部・宇奈月温泉観光局
※有料、要予約

◀富山県で最も高い「生地鼻灯台」(約30m) 6月~10月第3土曜のみ一般公開している

4 水の国黒部名水めぐり



地元を知り尽くしたガイドさんと一緒に黒部のまちを歩いてみよう！きっと懐かしい風景に出会えます。ガイドブックには載っていない黒部の素顔を見つけよう！まち歩きを通して、黒部の自然や暮らしに触れてみませんか。

☎0765-57-2850
黒部・宇奈月温泉観光局
※有料、要予約

◀まち歩き風景

7 宇奈月・くろべ食べ歩きクーポン



宇奈月温泉街・くろべ市内にある約22店舗の人気店から3店舗を選んで食べ歩きできるお得なクーポン。美味しいスイーツや黒部のご当地グルメなど、ここでしか味わえない「黒部」をまるごと楽しもう！

☎0765-57-2851
黒部市地域観光ギャラリー「観光案内所」
☎0765-62-1515
宇奈月温泉観光案内所

8 ローカル黒さんぽ



地元の多彩な魅力を知り尽くしたガイドがみなさまをご案内。まち歩きを通して、黒部の大自然やおいしい水、そしてそこに暮らす人々のぬくもりに触れてみませんか。特別なことはないけれど、そのままの自然や暮らしがそこにある。

☎0765-57-2850
黒部・宇奈月温泉観光局
※有料、要予約

◀世界でも珍しい旋回式可動橋「生地中橋」



つべつべの湯で一休み。

アクティビティを楽しんだ後は、

Onsen

ココは、峡谷の自然美に、心も体もいやされる温泉郷。



雄大な峡谷の山々に囲まれた歴史ある温泉郷。

1

湖畔の湯「とちの湯」



黒部峡谷の山々を間近に感じられる温泉施設。露天風呂からは、うなづき湖やトロッコ電車が走る姿を眺められる。

☎0765-62-1122
※4月下旬～12月上旬営業
有料



2

総湯「湯めどころ宇奈月」



宇奈月温泉街のシンボル施設。1階が観光案内所や足湯、フリースペース、2階と3階が源泉掛け流しの贅沢なお風呂、4階が屋上になっている。浴槽には黒部川の御影石を使った宇奈月ならではの風呂。

☎0765-62-1126
※第4火曜日定休(5～10月)
毎週火曜日定休(11～4月)
有料

◀宇奈月温泉入浴剤「つべつべ宇奈月」を販売中！お土産にいかが？

3

EMU (低速電気バス)



うなづき湖畔や温泉街をまわる電気バス。温泉街は乗り降り自由。見つけたら手を挙げると止まってくれるよ。さあ乗ってみよう！

☎080-2956-0103
一般社団法人でんき宇奈月
※土・日・祝日運行
冬期運休、無料

◀3台の電気バスにはそれぞれ愛称もある

宇奈月温泉に泊まる

- 北アルプスの大自然と清らかな湯にいやされる宿 湯快リゾート 宇奈月グランドホテル ☎0570-550-078
- 地元の食材を使った会席料理と「美肌の湯」で癒やしの一時を グランヴィリオホテル宇奈月温泉 ☎050-5211-5770
- 黒部峡谷の絶景を楽しめる露天風呂 黒部・宇奈月温泉 やまのは ☎0765-62-1311
- 黒部川の四季の移ろいが眼下に広がる宿 延対寺荘 ☎0765-62-1234
- 黒部峡谷に面した純和風の宿 延楽 ☎0765-62-1211
- 大自然の景観が楽しめる開放的な露天風呂 お酒のお宿 喜泉 ☎0765-62-1321
- 対岸を行き交うトロッコ電車で旅情を満喫 ホテル黒部 ☎0765-62-1331
- 眺望自慢 貸切露天風呂の宿 TOGEN 黒部・宇奈月温泉 桃源 ☎0765-62-1131
- やすらぎ色に染まるおもてなし宿 サン柳亭 ☎0765-62-1336
- トロッコ駅まで徒歩1分 一泊朝食タイプの温泉宿 フィール宇奈月 ☎0765-62-9520
- 自然の中にたたずむ料理旅館 烏帽子山荘 ☎0765-62-1310
- 女性専用の気軽に泊まれる宿 宇奈月レディースイン ☎0765-62-1634



◀各宿泊施設について
詳しい情報はこちら
www.kurobe-unazuki.jp



宇奈月温泉の足湯・手湯スポット

お湯の温度は約40℃で、泉質は弱アルカリ性の単純温泉。

4

足湯「おもかげ」



総湯「湯めどころ宇奈月」に併設されている足湯。正面の入口横では飲泉することもできる。

☎0765-62-1515
宇奈月温泉観光案内所 ※無料

宇奈月温泉開湯80周年を記念して作られた足湯です。足元には黒部川の急流に洗われた自然石を使用しています。

☎0765-62-1515
宇奈月温泉観光案内所 ※無料

5

足湯「ももはら」



富山地鉄・宇奈月温泉駅のホームにある珍しい足湯で、駅の中からも外からも利用することができる。足湯のみならず手湯もある。

☎0765-62-1473
黒部観光開発株式会社
※無料



手湯もあるよ

6 足湯「くろなぎ」



7

手湯「柏や」

柏や店頭の「手湯」。源泉掛け流しの湯に手をつけてほっと一息、癒しの一時を。

☎0765-62-1607
おみやげ・お食事処 柏や
※無料

ONSEN & HOTEL

黒部に泊まる

- 生地温泉 たなかや ☎0765-56-8003
- UMI to YAMA ☎090-9764-4775
- HOTEL R9 The Yard 黒部 ☎0765-32-4241
- ファミリーロジック旅館 黒部店 ☎0765-56-8848
- エクスイアシティホテル ☎0765-54-3939
- 黒部市ふれあい交流館 あこや〜の ☎0765-52-3240
- ふれあいハウス宮野 ☎0765-52-5310
- 長谷川旅館 ☎0765-52-0055
- 名水の里 やすらぎの宿 芳の屋 ☎0765-52-0207
- ホテルアクア黒部 ☎0765-54-1000

秘境の温泉に泊まる

- 黒薙温泉旅館 ☎0765-62-1802
- 鐘釣 美山荘 ☎0765-62-1248
- 鐘釣温泉旅館 ☎0765-62-1103
- 樺平温泉 猿飛山荘 ☎0765-62-1004
- 名剣温泉 ☎0765-52-1355
- 祖母谷温泉 ☎0765-62-1038
- 阿曾原温泉小屋 ☎0765-62-1148
- 池ノ平小屋 ☎080-5923-5413

Access to Kurobe



飛行機でお越しの場合



車でお越しの場合



電車でお越しの場合



○ = 黒部市

富山県 黒部市 公共交通へ行こう!

黒部市内の路線バス、電車などの時刻表をまとめて紹介しているとても便利なウェブサイトです。右の二次元コードを読み込むとご覧いただけます。



(一社) 黒部・宇奈月温泉観光局 <https://www.kurobe-unazuki.jp/>

- 黒部市地域観光ギャラリー
〒938-0802 富山県黒部市若栗3212-1
● 「観光案内所」 Tel.0765-57-2851
● 予約センター Tel.0765-57-2850

- 宇奈月温泉観光案内所 (宇奈月温泉総湯「湯めどころ宇奈月」内)
〒938-0282 富山県黒部市宇奈月温泉256-11 Tel.0765-62-1515
- 生地観光案内所 (魚の駅「生地」内)
〒938-0072 富山県黒部市生地中區265

※本誌掲載の施設の情報は2024年5月現在のもので、お出かけの際には各事業所や店舗・施設へ詳細をお問い合わせください。

